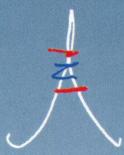


# アバンチュールは パリで

旅に出た。  
そして、恋に落ちた。



恋愛の魔術師  
ホン・サンス監督作品



アバンチュールなんて  
するつもりないわ。

会ってしまった。  
これこそ奇跡だ。

- 2008年ベルリン国際映画祭 コンペティション部門正式出品
- 2008年韓国映画評論家協会賞 最優秀作品賞、最優秀脚本賞
- 2008年釜山映画評論家協会賞 最優秀作品賞、新人女優賞(パク・ウネ)
- 2008年釜日映画賞 最優秀作品賞

監督・脚本ホン・サンス(「浜辺の女」「気まぐれな軽」)  
 出演:キム・ヨンホ(「ユリオン」「SSU」)、パク・ウネ(「宮廷女官チャングムの誓い」)、  
 ファン・スジョン(「ホジュン 宮廷医官への道」)、イ・ソンギョン(「コーヒープリンス1号店」)、キ・ジユボン(「JSA」「友へ テング」)  
 主題曲:ベートーベン 交響曲第7番イ長調Op.92第2楽章 Allegretto 2008年/韓国/35mm/144分/1:1.85/ドルビーデジタル  
 原題:밤과 낮 Night and Day 配給:ビターズ・エンド [www.bitters.co.jp/paris](http://www.bitters.co.jp/paris)



出会いは突然やってくる。ここは“恋の街パリ”。エスプリの効いたかけひきがたっぷり詰まったロマンス・コメディ。あなたは恋する準備、できている？

鋭い観察力に溢れ、  
それでいてこんなにも  
ロマンチック!

—ニューヨークタイムズ

ウィットに富んだ  
チャーミングな作品。  
ベルリン国際映画祭  
出品作の中で最高傑作!

—スクリーン

愛し愛されたいと願う  
人間の本质が  
余すことなく描かれている。

—リベラシオン

登場人物たちの  
湧き上がる感情の機微を  
見事に捉えている。

—ヴァラエティ



アバンチュールは  
パリで

## 旅先で思いがけなくおとずれた恋。 徐々にあらわになる「男と女の本音」を描く 小粋な恋のかけひき劇



妻をソウルに残し一人パリを訪れた画家のソナム。パリの日々を怠惰に過ごす彼の目の前に、ある日太陽のように流刺とした魅力を放つ画学生ユジョンが現れる。妻を気にかけてながらもソナムはユジョンに心奪われてしまう。直球で思いをぶつけるソナムに対して最初はそっけないユジョンだったが——。“恋の街”フランス・パリを舞台に、お互いの気持ちをカードのように見せあいながら男と女が繰り広げるかけひきが、ウィットに富んだ会話で軽やかに綴られるロマンス・コメディの傑作が誕生した。思いがけずおとずれた恋があらわにしていく男と女のホントの気持ち、本当の自分。何度恋を繰り返し、いくつ歳を重ねても、やっぱり恋に落ちてしまう彼らの姿に、誰もがいとおしさを感じずにはいられない。

舞台は恋の街・パリ。  
「普段着のパリ」の魅力満載!



舞台はフランス・パリ。映画のほぼ全編がパリで撮影され、カフェや駅前、公園といったパリの街角や、郊外のドーヴィル、名門美術学校エコール・デ・ボザールといった“普段着のパリ”を楽しむことができるのも本作の大きな魅力の一つ。そのほかオルセー美術館では主人公のソナムが、クールベの名画「世界の起源」を鑑賞するシーンが撮影された。滅多に撮影許可が下りない同美術館だが、監督がフランスで絶大な人気を誇るホン・サンスであるという理由で撮影が快諾された。

世界が絶賛! 男女の心の機微を  
絶妙の会話劇で魅せる奇才ホン・サンスと、  
彼に魅せられて集まった個性派キャストたち

監督は、フランスをはじめヨーロッパ各国で“韓国のゴダール”“エリック・ロメールの徒弟”と評され、国内外で絶大な支持を受ける奇才ホン・サンス。2008年ベルリン国際映画祭では、各国メディアから大絶賛を浴びた。恋愛における男女の心の動きを絶妙の会話劇でみせるのがホン監督の持ち味。本作では洗練されたセリフのやりとりで一層磨きをかけて、ウディ・アレン作品やルビッチ作品を思わせる上質なロマンス・コメディに仕上げた。また、主人公ソナム役に、「ユリオン」[SSU]のキム・ヨンホ。ユジョン役には「宮廷女官チャングムの誓い」や台湾ドラマ「Silence〜深情密碼〜」のパク・ウネ。そのほか、ドラマ「コーヒープリンス1号店」のイ・ソンギョンが、ソナムがパリで出会う留学生を演じ強烈な印象を残すほか、しばらく芸能界を離れていたファン・スジョンがソナムの妻役に映画復帰を遂げたのも話題となった。

監督・脚本ホン・サンス

出演キム・ヨンホ、パク・ウネ、ファン・スジョン、イ・ソンギョン、キ・ジュボン 主題曲ベートーベン 交響曲第7番イ長調Op.92第2楽章Allegretto  
2008年/韓国/35mm/144分/1:1.85/ドルビーデジタル 原題:밤과 낮 Night and Day 配給:ビターズ・エント

[www.bitters.co.jp/paris](http://www.bitters.co.jp/paris)

# 10月、軽やかに恋の幕が開く!

特別鑑賞券¥1,500(税込)絶賛発売中! 当日一般¥1,800(税込)の処

★劇場窓口にてお求めの方にオリジナル・ポストカードをプレゼント!(限定数)

JR有楽町駅すぐ 有楽町イトシア イトシアプラザ4F  
シネカノン 有楽町2丁目  
[www.cqn-cinemas.com](http://www.cqn-cinemas.com) 03-3283-9660

[全席指定/入替制]